

Minami Kyushu Junior College Syllabus

科目名称	英文法基礎 I					英語コミュニケーション 留学 ビジネス・キャリア ホテル・観光 オフィス情報 医療事務・医療秘書 スポーツ健康 大学編入 グローバル		
英文科目名称	Basic English Grammar I					() () (○) (○) () () () (○) (○)		
科目コード	590092	授業形態	演習	単位数	2			
教員氏名	水島 孝司		年次配当	1年次	前期			
授業概要及び授業方法	この授業の目的は、大学生の日常のコミュニケーションに役立つ英語を学びながら、英文法・語法の基礎知識を確実に身につけるのを支援することである。授業で扱う文法項目の大半は英検3級レベルのものであるが、語彙や英語で表現する内容は大学レベルのものが中心となる。授業は毎回、学生の1分程度のスピーチで始める。原則として、教科書は1回の授業で1ユニットをこなす。この授業は英文法・語法の基礎を「音声を何度も聞いて、リピートして、書いて」また「失敗を恐れずに人前で英語を使って」マスターしたいと思う学生に受講してほしい。							
関連する科目	英文法基礎 II			学習成果との関係	①②③④			
授業計画	1. オリエンテーション(授業の進め方、評価方法の説明) 2. 学生のスピーチ 教科書Unit 1 3. 学生のスピーチ 教科書Unit 2 4. 学生のスピーチ 教科書Unit 3 5. 学生のスピーチ 教科書Unit 4 6. 学生のスピーチ 教科書Unit 5 7. 学生のスピーチ 教科書Unit 6 8. スピーキング試験 9. 中間試験 10. 学生のスピーチ 教科書Unit 7 11. 学生のスピーチ 教科書Unit 8 12. 学生のスピーチ 教科書Unit 9 13. 学生のスピーチ 教科書Unit 10 14. 学生のスピーチ 教科書Unit 11 15. 学生のスピーチ 教科書Unit 12							
授業時間外の学習	・教科書の中の分からない単語や文法を、辞書や文法書などを使って調べる。 ・教科書の英文と語句をCDで聞いて、「速く」「正確に」書けるように練習する。 ・1分程度のスピーチの7割以上を原稿を見ないで話せるように練習する。							
授業の到達目標	・英検準2級合格に必要な英文法・語法の基礎知識を身につける。 ・人前で英語を話すことに慣れる。 ・授業で学んだ英語の一部を日常会話や英文メールなどで使うことができる。							
課題に対するフィードバック	スピーチの内容にコメントする。			評価方法	小テスト(20点)、中間試験(20点)、期末試験(20点)、スピーチ(10点)、スピーキング試験(10点)、参加度(20点)			
テキスト	『大学生のためのコミュニケーション英文法(改訂3版)』(水島孝司、Roger Pattimore著、2018年、南雲堂)							
参考書	授業中に適宜指示する。							
備考	・英検2級に合格している学生、および短大入学時のプレースメントテストで英検2級程度以上の英語力があると判断された学生の受講は原則として認めない。							